

嘉麻市昆虫産業都市構想進捗状況

令和6年6月
総合政策課
(特命政策担当)

1 コバエ大量発生に関する報告（R6.4.16以降）

前回からの経過

日付	主な内容
R6.4.16	総務財政委員会で経過報告 （同日 九州大学による九大記者クラブへのプレスリリース）
R6.4.17	報道関係者によるコバエ大量発生に関する報道（新聞、TV、WEB等）
R6.4.19	嘉麻市昆虫産業都市産学官連携協議会に本件報告 （九州大学が旧千手小学校などにコバエの誘因シートを設置しモニタリングを開始）
R6.5.9	カブトムシ撤去以降、コバエが飛んでいる様子がないため、職員による校舎及び仮置場所の定期見回りを終了

地元の反応について

- R6.4.17の報道以降、地元から市への苦情等の連絡なし
- 引き続き九州大学との連携を望む旨の連絡あり（2件）

カブトムシ飼育実証試験

- 九州大学が設置した第三者による調査委員会の結果(6月末予定)を待って、市と九州大学で協議予定

2 今後の取り組み

九州大学との連携

- 連携協力に関する協定は引き続き継続する

昆虫産業都市構想

- 第1次嘉麻市昆虫産業都市構想の公表
 - 令和6年3月で完成
 - 令和6年2月28日 総務財政委員会で構想案について報告済み
- ※ 構想内容に直接影響のないレイアウト変更、イラスト内容、字誤りなどについて最終確認・修正を行い確定したもの。

【嘉麻市における昆虫産業の定義】

昆虫を活用した産業全般を指し、大学研究者、行政、市民、企業、民間団体などと連携して一緒に取り組む「昆虫を活用した新しい産業創出のチャレンジ」全体を指します。



第1次嘉麻市昆虫産業都市構想表紙



嘉麻市昆虫産業都市構想イメージ図

Mission 使命	昆虫の力できらりと光る未来を 昆虫を通して、地域が直面する課題に向き合い、市内外の力を活用し、自然環境と共生したきらりと光る昆虫産業都市「嘉麻」を実現します		
Vision 将来像	昆虫による持続可能な新産業の創出 昆虫を活用した新産業を育成し、昆虫産業の拠点としてのまちづくりを推進します 環境に配慮した持続可能なまちづくりを目指し、地域の稼ぐ力と魅力を向上します		
Value 価値	3つのプロジェクトで地域に新しい価値をつくる 地域に新しい仕事をつくり、多様な働き方を実現します 産学官民の交流を通して、地域に新しいコミュニティをつります		
	バイオ	フード	コミュニティ
	九州大学の研究シーズを活用した実証研究に市内で積極的に協力し、社会実装・事業化につなげます	九州大学や市内事業者等との実証研究を通し、農商工連携や6次化につながる産業を推進します	昆虫産業をつなぐ共創・成長の仕組みとしてプラットフォームを構築し、産学官民連携を推進します

ミッション・ビジョン・バリュー